

科目ナンバー： MC0022

授業コード： 6630990200

講義科目名称： 専門分野別課題研究(CNS)

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	2学年	2単位	がん看護CNS必修
担当教員			
◎石田和子、樺澤三奈子、横川史穂子、石岡幸恵			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】	
	【担当教員】 【氏名】 ◎石田 和子 樺澤 三奈子 横川 史穂子 石岡 幸恵	【所属】 新潟県立看護大学 同上 同上 同上	【メールアドレス】 kazukoi@niigata-cn.ac.jp minako-k@niigata-cn.ac.jp yokokawa@niigata-cn.ac.jp ishioka@niigata-cn.ac.jp
	【大学の科目区分】 専門分野		
	【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】		
	研究 CNS ○ ○ ○ ○ ◎ 助産		

到達目標	がん患者の QOL の向上に資するために、がん性苦悩をはじめがんによって起こるあらゆる苦痛を全体的に捉えて緩和するための方法論と援助展開論、特別演習Ⅰ、Ⅱで既習した理論を基盤にして、がん看護・緩和ケアにおける専門的な知識や技術を深めるための研究課題を取り上げ、研究的アプローチに基づいて、論文あるいは成果物として作成する。
------	---

授業概要	課題研究のプロセスに沿って実施する。
------	--------------------

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：講義 学修課題：課題研究ガイダンス 学修内容：・課題研究のスケジュール調整 事前学修：・看護研究法の学修内容を復習する。 事後学修：・研究疑問を記述し、文献検討の進め方を計画する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡</p> <p>2 授業内容 授業形態：講義 学修課題：課題研究ガイダンス 学修内容：・課題研究のスケジュール調整 事前学修：・看護研究法の学修内容を復習する。 事後学修：・研究疑問を記述し、文献検討の進め方を計画する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡</p> <p>3 授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究方法と研究計画の立案 学修内容：・研究方法を検討し、研究計画書を作成する。 事前学修：・研究課題に関する研究計画書を作成する。 事後学修：・ディスカッションに基づき、研究計画書を修正する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡</p> <p>4 授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究方法と研究計画の立案 学修内容：・研究方法を検討し、研究計画書を作成する。 事前学修：・研究課題に関する研究計画書を作成する。 事後学修：・ディスカッションに基づき、研究計画書を修正する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡</p> <p>5 授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究方法と研究計画の立案 学修内容：・研究方法を検討し、研究計画書を作成する。 事前学修：・研究課題に関する研究計画書を作成する。 事後学修：・ディスカッションに基づき、研究計画書を修正する。</p>
------	---

6	備考：石田 樺澤 横川 石岡 授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究方法と研究計画の立案 学修内容：・研究方法を検討し、研究計画書を作成する。 事前学修：・研究課題に関する研究計画書を作成する。 事後学修：・ディスカッションに基づき、研究計画書を修正する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡
7	授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究方法と研究計画の立案 学修内容：・研究方法を検討し、研究計画書を作成する。 事前学修：・研究課題に関する研究計画書を作成する。 事後学修：・ディスカッションに基づき、研究計画書を修正する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡
8	授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究方法と研究計画の立案 学修内容：・研究方法を検討し、研究計画書を作成する。 事前学修：・研究課題に関する研究計画書を作成する。 事後学修：・ディスカッションに基づき、研究計画書を修正する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡
9	授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究方法と研究計画の立案 学修内容：・研究方法を検討し、研究計画書を作成する。 事前学修：・研究課題に関する研究計画書を作成する。 事後学修：・ディスカッションに基づき、研究計画書を修正する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡
10	授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究方法と研究計画の立案 学修内容：・研究方法を検討し、研究計画書を作成する。 事前学修：・研究課題に関する研究計画書を作成する。 事後学修：・ディスカッションに基づき、研究計画書を修正する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡
11	授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究方法と研究計画の立案 学修内容：・研究方法を検討し、研究計画書を作成する。 事前学修：・研究課題に関する研究計画書を作成する。 事後学修：・ディスカッションに基づき、研究計画書を修正する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡
12	授業内容 授業形態：演習 学修課題：データ収集、分析 学修内容：・課題研究の完成を目指してデータ収集および分析を行う。 事前学修：・データ収集、分析の方法論について復習する。 事後学修：・データ収集、分析の過程を振り返り、改善点を検討する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡
13	授業内容 授業形態：演習 学修課題：データ収集、分析 学修内容：・課題研究の完成を目指してデータ収集および分析を行う。 事前学修：・データ収集、分析の方法論について復習する。 事後学修：・データ収集、分析の過程を振り返り、改善点を検討する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡
14	授業内容 授業形態：演習 学修課題：データ収集、分析 学修内容：・課題研究の完成を目指してデータ収集および分析を行う。 事前学修：・データ収集、分析の方法論について復習する。 事後学修：・データ収集、分析の過程を振り返り、改善点を検討する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡
15	授業内容 授業形態：演習 学修課題：データ収集、分析 学修内容：・課題研究の完成を目指してデータ収集および分析を行う。 事前学修：・データ収集、分析の方法論について復習する。 事後学修：・データ収集、分析の過程を振り返り、改善点を検討する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡
16	授業内容 授業形態：演習 学修課題：データ収集、分析 学修内容：・課題研究の完成を目指してデータ収集および分析を行う。 事前学修：・データ収集、分析の方法論について復習する。 事後学修：・データ収集、分析の過程を振り返り、改善点を検討する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡
17	授業内容 授業形態：演習

18	<p>学修課題：データ収集、分析  学修内容：・課題研究の完成を目指してデータ収集および分析を行う。  事前学修：・データ収集、分析の方法論について復習する。  事後学修：・データ収集、分析の過程を振り返り、改善点を検討する。  備考：石田 樺澤 横川 石岡</p> <p>授業内容  授業形態：演習  学修課題：データ収集、分析  学修内容：・課題研究の完成を目指してデータ収集および分析を行う。  事前学修：・データ収集、分析の方法論について復習する。  事後学修：・データ収集、分析の過程を振り返り、改善点を検討する。  備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
19	<p>授業内容  授業形態：演習  学修課題：データ収集、分析  学修内容：・課題研究の完成を目指してデータ収集および分析を行う。  事前学修：・データ収集、分析の方法論について復習する。  事後学修：・データ収集、分析の過程を振り返り、改善点を検討する。  備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
20	<p>授業内容  授業形態：演習  学修課題：データ収集、分析  学修内容：・課題研究の完成を目指してデータ収集および分析を行う。  事前学修：・データ収集、分析の方法論について復習する。  事後学修：・データ収集、分析の過程を振り返り、改善点を検討する。  備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
21	<p>授業内容  授業形態：演習  学修課題：論文作成  学修内容：・論文をまとめる。  事前学修：・研究論文を作成し、プレゼンテーションを行う。  事後学修：・ディスカッションに基づき、研究論文を修正する。  備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
22	<p>授業内容  授業形態：演習  学修課題：論文作成  学修内容：・論文をまとめる。  事前学修：・研究論文を作成し、プレゼンテーションを行う。  事後学修：・ディスカッションに基づき、研究論文を修正する。  備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
23	<p>授業内容  授業形態：演習  学修課題：論文作成  学修内容：・論文をまとめる。  事前学修：・研究論文を作成し、プレゼンテーションを行う。  事後学修：・ディスカッションに基づき、研究論文を修正する。  備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
24	<p>授業内容  授業形態：演習  学修課題：論文作成  学修内容：・論文をまとめる。  事前学修：・研究論文を作成し、プレゼンテーションを行う。  事後学修：・ディスカッションに基づき、研究論文を修正する。  備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
25	<p>授業内容  授業形態：演習  学修課題：論文作成  学修内容：・論文をまとめる。  事前学修：・研究論文を作成し、プレゼンテーションを行う。  事後学修：・ディスカッションに基づき、研究論文を修正する。  備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
26	<p>授業内容  授業形態：演習  学修課題：論文作成  学修内容：・論文をまとめる。  事前学修：・研究論文を作成し、プレゼンテーションを行う。  事後学修：・ディスカッションに基づき、研究論文を修正する。  備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
27	<p>授業内容  授業形態：演習  学修課題：論文作成  学修内容：・論文をまとめる。  事前学修：・研究論文を作成し、プレゼンテーションを行う。  事後学修：・ディスカッションに基づき、研究論文を修正する。  備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
28	<p>授業内容  授業形態：演習  学修課題：論文作成  学修内容：・論文をまとめる。  事前学修：・研究論文を作成し、プレゼンテーションを行う。</p>

	<p>事後学修：・ディスカッションに基づき、研究論文を修正する。 備考：石田 権澤 横川 石岡</p> <p>29 授業内容 授業形態：演習 学修課題：課題研究発表 学修内容：・プレゼンテーションを行う。 事前学修：・研究成果をまとめた発表資料を作成する。 事後学修：・ディスカッションをもとに発表を振り返り、研究のプロセスにおける改善点を検討する。 備考：石田 権澤 横川 石岡</p> <p>30 授業内容 授業形態：演習 学修課題：課題研究発表 学修内容：・プレゼンテーションを行う。 事前学修：・研究成果をまとめた発表資料を作成する。 事後学修：・ディスカッションをもとに発表を振り返り、研究のプロセスにおける改善点を検討する。 備考：石田 権澤 横川 石岡</p>
事前・事後学習	授業計画参照
評価方法、評価基準	到達目標に対し、レポート 50%、プレゼンテーション 30%、課題分析能力 20%により総合的に評価する。
テキスト	最新の文献を使用するため、現時点では指定せず適宜案内する。
参考図書・資料等	必要時案内する。
受講、課題、資料配布等のルール	毎授業回でプレゼンテーションを行う。 授業前にプレゼンテーション資料を人数分をコピーして持参する。
教員からのメッセージ	主体的な自己学修を期待する。
オフィスアワー	事前にメールで連絡する。